

県の回答（対応状況等）

令和 8 年 4 月 3 日

（ご意見標題）HY SKY Fes に伴う県総合運動公園利用の制限について

（担当課）沖縄県土木建築部都市公園課

（ご意見要約）

- ・制限範囲について：大型遊具、バスケットコート、サイクリング、ウォーキングコースなど、利用を制限される場所が広すぎる。
- ・制限期間について：1 つのイベントのために、一般の公園利用者の利用制限が 10 日間にも及ぶのは長すぎておかしい。
- ・県への要望：今回の制限措置が指定管理者の判断によるものなのか疑問視しており、県民の施設として公平な利用が行われるよう、県に対して適切な監督を求めている。

（回 答）

沖縄県総合運動公園をご利用いただき、また、貴重なご意見をお寄せいただき感謝申し上げます。

当公園で開催された「HY SKY Fes 2026 & Special Night」に伴う利用制限について、以下の通り回答いたします。

1. 利用制限（範囲及び期間）の必要性について

イベントの開催にあたり、機材等の設営・撤去を含めた期間中における安全確保のため、やむを得ず一部施設の利用を制限させていただきました。イベントの開催規模が大きいため、作業車両やフォークリフト等の往来が頻繁となる状況となっております。一般の公園利用者の安全を第一に考え、事故を未然に防ぐために制限エリアを設けております。また、公演前日からのリハーサルによる音漏れに伴うファンの密集や楽屋周辺での混乱を防ぐため、安全管理上、前日から規制エリアを拡大する必要があります。

制限期間について、全体としては長期間にわたるように見えますが、ご指摘の大型遊具やサイクルセンターの制限については、実質的な制限期間を 4 日間に留めるよう調整しております。また、ウォーキングコースについても公園全域を制限しているわけではなく、他のコースは継続して利用可能となっております。

2. 一般の公園利用者への配慮と対応について

イベント開催中においても、一般の公園利用者のニーズにお応えできるよう、以下の取り組みを行いました。

今回のイベント開催時には「自転車に乗りたい」というご要望を受け、案内センターにて急遽自転車のレンタルを実施するなど、代替サービスを実施して柔軟な対応に努めました。また、イベント終了後には感謝の意を込めた取り組みとして、日頃から公園を利用されている皆様に対して、HYメンバーが感謝を込めた石焼き芋の無料配布を行っており、地域に親しまれるイベントづくりを目指しております。

3. 今後の対応案

県といたしましては、特定のイベントによって一般の公園利用者の楽しみが過度に損なわれることは本意ではございません。次回の開催については、前回同様の2日間開催に戻すことで開催期間を短縮し、設営日を1日削減する計画となっております。

また、機材等の設営中や撤去時においても、極力全てのエリアを制限せず、スタッフを配置して迂回を案内するなど、利用可能な施設を最大限確保するようイベント主催者へ指導してまいります。

今後も、イベント主催者と一般の公園利用者が、共に県民として公平に公園を利用できるよう指定管理者の指導・監督を行ってまいります。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。